

GORDON HEWITT

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- “Best Global Educator”, one of the world’s leading authorities on business strategy



Gordon Hewittは、経営管理学の教授で、ミシガン大学ロススクールオブビジネスの国際ビジネスおよび企業戦略の元客員教授です。彼の興味は、グローバル競争、企業戦略およびイノベーション、そしてエグゼクティブリーダーシップの付加価値の分野を網羅しています。過去20年間の彼の仕事は、後期のCK Prahaladとの提携により、企業の競争力とコーポレート・ガバナンスについて考える最先端にいます。

ゴードンは、そのメンバーが世界中の一流の学者やコンサルタントで構成されている経営学研究所によって、2007年国際的に優れた教員賞を受賞しました。彼の多くの学術賞には、彼が彼のキャリアを始めたグラスゴー大学社会科学部の名誉教授の称号が含まれています。ゴードンはまた、デュークコーポレートエデュケーションの企業戦略の名誉教授の称号を保持しています。

コンサルタントとして、彼は25年以上にわたってCEOや取締役会レベルで多くの主要企業で働いてきた豊富な経験を持っています。ファイザー、タイムワーナPwC、チュールヒフィナンシャル、IBM、ソニー、ハネウェル、シェル、ベライゾン、アドビ、ディアジオ、ボッシュ、クレディスイス、ドイツポスト/DHLなどの企業向けのビジネス戦略アドバイスおよびトップリーダーシップ開発プログラムに携わってきました。、そしてフマナ。

ゴードンは、ダイナミックで複雑な市場で競争し、価値を創造するというビジネスリーダーが直面する課題について、世界をリードする当局の1つとして広く認められています。最近彼は、企業戦略とコーポレートガバナンスの将来について話し合うために、欧米のCEOと理事会の議長を務めました。

グラスゴーで生まれ、教育を受けたGordonは、現在、アメリカ、アジア、ヨーロッパの至るところで幅広く活動しています。彼はScottish Enterpriseの国際諮問委員会のメンバーです。彼はまた、2003年から2009年にかけてAbertay Dundee大学の理事会議長を務めました。

Gordon Hewittは、2007年のQueen's New Year's Honors ListでビジネスへのサービスでCBEの称号を授与されました。彼はまた、スコットランドの全国科学アカデミーのエジンバラ王立協会のフェロシップに選出されました。

Topics

- Academics
- Business
- Consultant
- Education